

碧南市監査委員公表第6号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づき、教育委員会教育部及び議会事務局の令和元年度定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を公表する。

令和2年3月25日

碧南市監査委員 奥谷弘和

碧南市監査委員 杉浦哲也

令和元年度
定期監査報告書

教育委員会教育部
議会事務局

碧南市監査委員

地方自治法第199条第4項の規定に基づき実施した定期監査は、同条第9項の規定によりその結果を報告します。

1 監査の種類 定期監査

2 監査の対象

教育委員会教育部 庶務課、学校教育課、生涯学習課、文化創造課、スポーツ課、文化財課、海浜水族館、藤井達吉現代美術館
議会事務局 議事課

3 監査の着眼点

- (1) 収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているか。
- (2) 契約締結事務は、見積書等関係書類及び帳簿は確実かつ的確に整備されているか。また、収入印紙は契約金額に応じて貼付され、かつ消印されているか。
- (3) 財産管理については、購入された備品等が適切に管理されているか。また、財産が廃棄処分されている場合、廃棄の手続きがされているか。
- (4) 準公金の管理は適切であるか。
- (5) 前回の定期監査で指摘を受けた課題について改善されているか。

4 監査等の主な実施内容

定期監査資料に基づき、予算執行状況(差引簿)、その他関係帳簿の調査を行った。その際、軽微な事務誤り等については、関係職員へ訂正するよう注意するとともに、回答を必要とする確認事項等がある場合、監査日までに回答を求め、事務改善が必要である場合は、監査日において関係職員に今後の事務改善を求めた。

5 監査等の実施場所及び日程

監査対象部課		実施日	実施場所
教育委員会 教育部	庶務課、学校教育課、生涯学習課、文化創造課	令和2年2月6日	監査委員室
	スポーツ課、文化財課、藤井達吉現代美術館、海浜水族館	令和2年2月13日	
議会事務局	議事課		

6 監査の方法

財務事務において執行された事務が関係法令の趣旨に則って適正に処理されているかについて、あらかじめ提出のあった定期監査資料に基づき、事務の経済性・効率性を確保するため補助職員に予算執行状況(差引簿)、その他関係帳簿の調査を命じるとともに関係職員より所掌事務の執行状況等の説明を求め実施した。

7 監査の範囲

平成31年4月1日から令和元年12月17日までの間における財務事務の執行

8 監査の結果

〈庶務課〉

教育委員会の会議、人事、服務、就学援助費、特別支援教育就学奨励、まなびさぽーと資金、通学区域、学校用物品の調達、学校等施設の管理、学校等施設の維持補修、学校給食に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 要望事項

ア 災害時への対応のため、小学校のエアコンを更新する際には電気式エアコンが良いかガス式エアコンが良いかを検討してもらいたい。

(4) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

庶務課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和元年12月17日現在（単位 千円・%）

科目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
国庫支出金	教育費国庫補助金	277,189	0	0	0	0.0
県支出金	教育費委託金	10	11	11	0	110.0

財産収入	利子及び配当金	1	0	0	0	0.0
寄附金	教育費寄附金	1	1,200	1,200	0	120,000.0
繰入金	基金繰入金	1,300	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	350,996	242,626	209,358	33,268	59.6
合 計		629,497	243,837	210,569	33,268	33.5

収入済額の主なものは、

学校給食費

208,830 千円

である。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
教育費	教育委員会費	3,530	2,259	1,271	64.0
	事務局費	6,270	4,550	1,720	72.6
	学校管理費(小学校)	1,138,773	826,894	311,879	72.6
	教育振興費(小学校)	88,636	68,613	20,023	77.4
	学校管理費(中学校)	714,727	563,445	151,282	78.8
	教育振興費(中学校)	70,326	52,139	18,187	74.1
	学校給食費	790,806	625,752	165,054	79.1
合 計		2,813,068	2,143,652	669,416	76.2

(注) 事務局費、学校給食費中の給料、職員手当等、共済費を除く、庶務課が管理する
予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

小学校空調設置事業の工事請負費（繰越明許費） 623,159 千円

中学校空調設置事業の工事請負費（繰越明許費） 408,334 千円

学校給食センター給食調理等業務委託料 262,305 千円

賄材料調達事業の賄材料費（学校給食費） 217,210 千円

中学校施設老朽化対策事業の工事請負費 60,720 千円

学校給食配送事業の委託料 50,425 千円

小学校施設老朽化対策事業の工事請負費（繰越明許費） 45,769 千円

下水道接続工事費（新川小学校、鷺塚小学校、新川中学校） 47,452 千円

小学校施設維持管理事業の光熱水費 38,024 千円

中学校施設維持管理事業の光熱水費 22,035 千円

である。

(5) 財産管理

庶務課が管理している備品（小中学校を除く。）について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈学校教育課〉

教職員の人事一般事務・研修・教育実習、学級編成、教科書、補助教材、児童生徒の指導、特別支援教育、進路指導、外国人児童生徒に関すること、学校保健、教育相談、心理カウンセリングに関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

学校教育課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和元年12月17日現在（単位 千円・％）

科目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
国庫支出金	教育費国庫補助金	2,859	0	0	0	0.0
県支出金	教育費委託金	1,165	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	3,863	3,392	3,392	0	87.8
合計		7,887	3,392	3,392	0	43.0

収入済額の主なものは、

日本スポーツ振興センター共済掛金保護者負担金 2,702 千円
である。

〈歳 出〉

科 (款)	目 (目)	予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
教育費	教育指導費	231,415	170,004	61,411	73.5
	学校管理費(小学校)	484	343	141	70.9
	教育振興費(小学校)	5,084	0	0	0.0
	学校管理費(中学校)	374	204	170	54.5
	教育振興費(中学校)	4,019	0	0	0.0
	保健体育総務費	59,121	17,197	41,924	29.1
	学校体育費	3,255	1,045	2,210	32.1
合 計		303,752	188,793	105,856	62.2

(注) 保健体育総務費中の給料、職員手当等、共済費を除き、また施設に配分された教育振興費(小中学校)を除く学校教育課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額(支出負担行為済額)の主なものは、

スクールアシスタント(臨時職員)賃金	24,995 千円
小中学校英語指導助手派遣業務委託料	23,091 千円
少人数指導授業非常勤講師賃金	15,883 千円
小中学校みどりの学校実施事業委託料	11,256 千円
中学校生徒指導対応非常勤講師賃金	10,801 千円
日本語教育支援充実事業業務委託料	8,579 千円
小中学校心の教室相談員(臨時職員)賃金	8,222 千円
小中学校副読本等充実事業	7,806 千円
日本スポーツ振興センター共済掛金	5,889 千円

である。

(4) 財産管理

学校教育課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈生涯学習課〉

文化会館・公民館に関すること、生涯学習、社会教育委員会議、PTA連絡協

議会、女性団体連絡協議会、青少年の健全育成に関すること、青少年関係団体、子ども会活動の指導育成、教育文化の振興に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めたが、事務執行等に改善すべき点があった。

(2) 指摘項目（注意事項）

決裁区分、施行日等の意味を正しく理解し、誤りが発生しないようにすること。その他、軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

生涯学習課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

（歳入）

令和元年12月17日現在（単位 千円・%）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
（款）	（目）	A	B	C	B-C	C/A×100
使用料及 び手数料	総務費使用料	1	1	1	0	100.0
	教育費使用料	8,448	7,874	7,344	530	86.9
県支出 金	教育費県補助金	1,073	0	0	0	0.0
財産収 入	財産貸付収入	595	553	553	0	92.9
	利子及び配当金	146	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	648	453	368	85	56.8
合 計		10,911	8,881	8,266	615	75.8

収入済額の主なものは、

文化会館・中央公民館使用料

6,091 千円

公民館使用料

1,253 千円

である。

〈歳出〉

科 (款)	目 (目)	予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
教育費	社会教育総務費	7,477	5,618	1,859	75.1
	公民館費	46,763	40,481	6,282	86.6
	青少年女性費	7,597	6,430	1,167	84.6
	文化会館中央公民館費	87,903	56,390	31,513	64.2
合計		149,740	108,919	40,821	72.7

(注) 社会教育総務費中の給料、職員手当等、共済費及び公民館費のうち施設配分額を除く生涯学習課が管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

文化会館舞台関係総合管理委託料	10,464 千円
棚尾公民館屋根防水改修工事	10,248 千円
地区公民館受付業務委託料	10,128 千円
文化会館・中央公民館維持管理事業の光熱水費	9,666 千円
公民館施設維持管理事業の光熱水費	7,490 千円
文化会館諸設備運転管理委託料	6,722 千円
文化会館清掃委託料	5,232 千円
文化会館・中央公民館施設維持管理事業の燃料費	5,076 千円
文化会館夜間受付業務委託料	2,712 千円

である。

(4) 財産管理

生涯学習課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈文化創造課〉

芸術文化ホールに関すること、南部市民プラザに関すること、図書館の管理運営、図書等の貸し出し、資料の選択及び収集、資料の分類及び整理、読書活動の奨励、自主文化事業の企画運営に関すること等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めたが、事務執行等に改善すべき点があった。

(2) 指摘項目（注意事項）

決裁区分、施行日等の意味を正しく理解し、誤りが発生しないようにすること。その他、軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 要望事項

ア エアコンの修繕が継続して発生している。今後の発生も懸念される。原因を調べて、費用を抑える方法を検討してもらいたい。

(4) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

文化創造課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和元年12月17日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
使用料及 び手数料	教育費使用料	3,411	2,526	2,420	106	70.9
財産収 入	財産貸付収入	593	603	603	0	101.7
諸収入	雑入	206	134	128	6	62.1
合 計		4,210	3,263	3,151	112	74.8

〈歳出〉

科 目		予算現額	支出負担行為 済額	差引額	執行率
(款)	(目)	A	B	A-B	B/A×100
教育費	芸術文化ホール費	189,834	186,046	3,788	98.0
	市民図書館費	50,575	37,559	13,016	74.3

	南部市民プラザ費	24,704	19,783	4,921	80.1
合 計		265,113	243,388	21,725	91.8

(注) 市民図書館費、南部市民プラザ費中の給料、職員手当等、共済費を除く文化創造課が管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

芸術文化ホール及び市民図書館指定管理委託料	141,837 千円
図書整備事業	13,003 千円
芸術文化ホール冷温水発生機分解整備工事	11,763 千円
南部市民プラザ施設維持管理事業の光熱水費	4,423 千円
図書館システム機器類及び機器保守料リース代	4,412 千円
南部市民プラザ空調改修工事	4,028 千円
市民図書館中部分館エアコン改修工事	3,888 千円
芸術文化ホールスタジオ等エアコン改修工事(設計業務委)	3,834 千円
南部市民プラザ清掃業務委託料	3,633 千円
図書館システム使用料	3,498 千円

である。

(5) 財産管理

文化創造課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈スポーツ課〉

社会体育施設・臨海体育館・勤労者体育センターの管理運営、碧南緑地スポーツ施設の整備、スポーツ団体の指導育成、スポーツ・レクリエーション活動の普及振興、学校体育施設開放事業に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めたが、事務執行等に改善すべき点があった。

(2) 指摘項目（注意事項）

ア 当初の計画より施工内容を縮小したために多額の執行残が生じた改修工事がある。不可抗力であれば仕方がないが、事前調査を行っていれば防げたものである。工事費用と工期の積算を正確に行うこと。

イ 補助金事務で決裁や合議漏れがあった、今後誤りが生じないようにすること。
 その他、軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 要望事項

- ア 改修工事を行う際は、抜本的な対策が必要か応急対策でよいか、費用対効果を十分に見極めたうえで実施してもらいたい。
- イ 取替工事を行うよりも機器リースの方が経済的だと判断したとのことである。
 せっきくの情報を他部署にも提供し、全庁的にも支出が削減されるようにしてもらいたい。

(4) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

スポーツ課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和元年12月17日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
使用料及び手数料	教育費使用料	27,535	19,883	19,660	223	71.4
財産収入	財産貸付収入	2,854	2,858	2,858	0	100.1
諸収入	雑入	12,199	6,314	6,314	0	51.8
合 計		42,588	29,055	28,832	223	67.7

収入済額の主なものは、

社会体育施設使用料 8,480 千円
 臨海体育館使用料 5,936 千円

である。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)	予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100	
教育費	学校体育費	1,337	1,215	122	90.9
	社会体育費	139,861	117,095	22,766	83.7
	勤労者体育センター費	2,855	2,136	719	74.8
	臨海体育館費	105,412	80,990	24,422	76.8
合 計	249,465	201,436	48,029	80.7	

(注) スポーツ課が管理している予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

碧南緑地スポーツ施設整備事業 駐車場等整備工事	29,153 千円
臨海体育館施設管理・体育施設保守点検業務委託料	13,778 千円
臨海体育館アリーナ床面改修工事	13,772 千円
臨海体育館維持管理事業の光熱水費	12,196 千円
スポーツ教室事業委託料	11,857 千円
臨海公園グラウンド等管理業務委託料	11,799 千円
清掃業務委託料（臨海体育館）	8,720 千円
臨海体育館火災受信機更新工事(繰越明許)	6,259 千円
碧南緑地少年サッカー場芝生管理委託料	4,838 千円
碧南緑地スポーツ施設整備事業 植栽工事	4,539 千円

である。

(5) 財産管理

スポーツ課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈文化財課〉

文化財の保護、保存、管理及び修復、大浜陣屋広場及び旧大浜警察署、民族資料及び市史資料、哲学たいけん村無我苑の管理運営に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

文化財課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和元年12月17日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
使用料及 び手数料	教育費使用料	675	518	493	25	73.0
諸収入	雑入	4,999	3,561	3,428	133	68.6
合 計		5,674	4,079	3,921	158	69.1

収入済額の主なものは、

雑入の哲学たいけん村無我苑分 3,315 千円

である。

〈歳 出〉

科 目		予算現額	支出負担行為 済額	差引額	執行率
(款)	(目)	A	B	A-B	B/A×100
教育費	文化財保護費	20,782	14,275	6,507	68.7
	哲学たいけん村 無我苑費	30,800	24,541	6,259	79.7
合 計		51,582	38,816	12,766	75.3

(注) 文化財保護費、哲学たいけん村無我苑費中の給料、職員手当等、共済費を除く文化財課が管理している予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

市史資料調査事業 8,164 千円

無我苑瞑想回廊空調改修工事 4,611 千円

無我苑庭園管理委託料 3,289 千円

無我苑清掃業務委託料	3,623 千円
歴史系企画展開催事業	2,461 千円
無我苑維持管理事業の光熱水費	1,714 千円
無我苑敷地内日常清掃業務委託料	1,333 千円
無我苑施設管理業務委託料	1,209 千円

である。

(4) 財産管理

文化財課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈海浜水族館〉

海浜水族館・ビオトープの管理運営、水族の収集・飼育・展示、標本資料の収集・保管・展示及び調査研究、希少野生動植物種の調査・繁殖、校外学習・観察会・夏季教室等の教育普及活動、特別展等各種事業の開催に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

海浜水族館の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和元年12月17日現在（単位 千円・％）

科目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 C/A×100
使用料及び手数料	教育費使用料	42,262	41,753	40,184	1,569	95.1
財産収入	財産貸付収入	1,706	2,067	2,067	0	121.2
諸収入	雑入	4,510	6,771	6,535	236	144.9
合計		48,478	50,591	48,786	1,805	100.6

収入済額の主なものは、

水族館科学館使用料

40,184 千円

である。

〈歳出〉

科目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
教育費	水族館費	90,358	58,881	31,477	65.2
合計		90,358	58,881	31,477	65.2

(注) 水族館費中の給料、職員手当等、共済費を除く海浜水族館が管理している予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

施設維持管理事業の光熱水費

16,536 千円

海水搬送委託料

8,558 千円

水族館・科学館清掃業務委託料

7,510 千円

夏の特別展会場製作委託料

1,242 千円

ネコギギ展示水槽製作委託料

1,236 千円

である。

(4) 財産管理

海浜水族館が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈藤井達吉現代美術館〉

美術等に関する資料の収集・保管・展示、美術館資料の保存・修復処置、図録・調査研究報告書等の作成及び頒布、歴史の調査研究の協力・支援、美術館の管理運営に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めたが、事務執行等に改善すべき点があった。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

藤井達吉現代美術館の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和元年12月17日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
使用料及び手数料	教育費使用料	3,740	4,806	4,797	9	128.3
諸収入	雑入	6,672	2,052	2,000	52	30.0
合 計		10,412	6,858	6,797	61	65.3

収入済額の主なものは、

美術館使用料

4,797 千円

である。

〈歳出〉

科目 (款) (目)	予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
教育費 美術館費	114,893	84,585	30,308	73.6
合計	114,893	84,585	30,308	73.6

(注) 藤井達吉現代美術館が管理している予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

「没後60年 北大路魯山人」展開催負担金	8,640 千円
「空間に線を引くー彫刻とデッサン」展開催年度負担金	8,500 千円
公有財産購入費(駐車場用地)	7,693 千円
美術館改修事業設計業務委託料	7,194 千円
美術館施設管理事業の光熱水費	6,526 千円
美術品運営事業の備品購入費	5,400 千円
美術館建物運転管理業務委託料	4,261 千円
美術館清掃業務委託料	4,193 千円
「野村佐紀子 色のない旅ー音のない旅」展開催委託料	3,000 千円

である。

(4) 財産管理

藤井達吉現代美術館が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈議事課〉

市政上の重要な事項に対して、市の意思決定をする機関である議会の庶務を処理するとともに、議会の自主的な活動を確保するための事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、

予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

議事課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和元年12月17日現在（単位 千円・％）

科目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 C/A×100
諸収入	雑入	52	30	30	0	57.7
合計		52	30	30	0	57.7

〈歳出〉

科目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
議会費	議会費	231,975	192,016	39,959	82.8
合計		231,975	192,016	39,959	82.8

(注) 議会費中の給料、職員手当等、共済費（一般職員分）を除く議事課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額(支出負担行為済額)の主なものは、

議員人件費	178,402 千円
議員研修事業	6,535 千円
市議会インターネット映像配信業務委託料	1,310 千円
会議録検索システムASP業務委託料	1,027 千円
議会報発行事業(議会費)	777 千円

である。

(4) 財産管理

議事課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。